



旧見付学校だより vol. 86

平成 30 年 2 月 6 日

戦後まで使われた擬洋風校舎

遠州 3 大学校の一つ 西之島学校は、3 つの学校の中で唯一戦後まで小学校校舎として使用されました。明治時代には、西之島学校が建つ若宮八幡宮（郷社）の南側の道路が東海道だったので、旅人たちも、モダンな洋風木造校舎を感心しながら見ていったことでしょう。

西之島学校は農村地帯にあるため、資金調達には苦勞しました。その資金は、有志の寄付、官有地や廃寺の払い下げによるものと

「縄ない学資金」と呼ばれるもので、村民たちが夜なべ仕事に縄を

ない、わらじなどを作って学資金を得たといわれています。大工は地元のさいとうげんべえ芥藤源兵衛がつとめ、擬洋風校舎の研究に励み、つくり上げました。数年後に塔の部分は破損しましたが、2 階までの教室部分は昭和 29 年まで井通小学校（現豊田南小学校）の校舎として使用されました。その後、



西之島学校の絵図



昭和 20 年代 井通小学校校舎

昭和 42 年まで存続しましたが、老朽化のため取り壊されました。現在の豊田南小学校は平成 16 年に建て替えられましたが、その際、昔の西之島学校に思いを込めて塔がつけられたそうです。

旧見付学校では 3 月 31 日まで、企画展「新制中学校 70 年の歴史～磐田市内の中学校の誕生から現代まで～」を開催しています。ぜひご来館ください。

〒438-0086 磐田市見付 2452

磐田市旧見付学校 TEL & FAX 0538-32-4511

（休館日：月曜、祝日の翌日、年末年始）

2 月の休館日：2/13、2/19、2/26